

新たな『公』の創出に向けて

産学官民の協働による環境保全活動の実践

「みなみから届ける環づくり会議」は、県南での環境課題の解決を目標に活動しようとする産学官民の協働体です。活動経費は「無」に等しい、でも人はいる。何ができるのか、何から始めればいいのかわからないけど、知恵と力を出しあえば、環境保全のために何かできるはず。2006年度、そんなところから始まった私たちは、2007年度には「地球温暖化対策のための交通渋滞対策社会実験」、「産学官の協働による水質一斉調査（予備調査）」、「竹林管理のあり方に関するアンケート調査」といった実質的な活動に踏み出しました。その活動は全国的にも注目されるようになってきています。

このシンポジウムでは、3つの活動成果をお伝えするとともに、その活動に至るまでの合意形成の過程をお伝えします。また、参加事業者が日頃から取り組んでいる環境活動も紹介します。

産学官民の協働による、これからの環境保全活動のあり方を県南からお届けします。環境保全活動の新しい一歩を踏み出したい皆さん、どうぞお集まりください！

1 日時

平成20年3月20日(木) 午後 1時～4時30分

2 場所

徳島大学工学部共通講義棟6階
創成学習スタジオ
(徳島市南常三島町2丁目1番地)

3 主催

みなみから届ける環づくり会議

4 共催

徳島大学環境防災研究センター



課題抽出ワークショップ風景



交通渋滞対策社会実験



水質一斉調査（予備調査）

プログラム

13:00-13:05 開会挨拶

鎌田磨人（みなみから届ける環づくり会議議長/徳島大学環境防災研究センター准教授）
岡部健士（徳島大学環境防災研究センター長）

13:05-13:15 来賓祝辞：「みなみから届ける環づくり会議」への期待

飯泉嘉門（徳島県知事）

I. 「みなみから届ける環づくり会議」の挑戦

13:15-13:25 「みなみから届ける環づくり会議」のコンセプト

鎌田磨人（議長）・大田直友（副議長 / 阿南高専建設システム工学科助教）

13:25-13:45 環づくり会議の活動項目構築の経緯と課題

澤田俊明（副議長 / 有環境とまちづくり主席研究員）

II. 調査・活動の報告

（1）「みなみから届ける環づくり会議」による取り組み

13:45-14:00 やればできる交通渋滞対策の社会実験 加藤研二（阿南高専建設システム工学科助教）

14:00-14:10 産学官の協働による水質一斉調査（予備調査）

橋本 温（阿南高専建設システム工学科講師）

14:10-14:20 竹林管理のあり方に関するアンケート調査

鈴木重雄（広島大学大学院博士後期課程）

休憩（14:20-14:30）

（2）それぞれの事業者における取り組み

14:30-14:40 大塚製薬㈱ 狩野正信（徳島ワジキ工場工務課課長補佐）

14:40-14:50 日本電工㈱ 中野良春（徳島工場環境安全課主査）

14:50-15:00 日亜化学工業㈱ 徳永博志（環境本部環境管理室課長）

15:00-15:10 徳島県南部総合県民局 伊延悟史（技術課長補佐）

III. コメントと質疑応答

15:10-15:20 「みなみから届ける環づくり会議」への期待と展望

藤岡幹恭（とくしま環境県民会議会長 / 徳島県環境審議会副会長・環境政策部会長）

休憩（15:20-15:25）

15:25-16:50 質疑応答

IV. 今後の活動に向けて

15:50-15:55 日亜化学工業㈱ 鈴木諫（環境本部長）

15:55-16:00 阿南工業高等専門学校 小松満男（学校長）

16:00-16:05 (特非)カイクナイチャーネットワーク 浅香新八郎（理事長）

16:05-16:10 徳島県南部総合県民局 美馬 茂（局長）

16:10-16:15 みなみから届ける環づくり会議 鎌田磨人（議長）

16:15-16:20 閉会挨拶

小松満男（阿南工業高等専門学校長）

司会進行

水上雅晴（みなみから届ける環づくり会議幹事/(特非)カイクナイチャーネットワーク理事）